



令和5年3月24日  
令和4年度学校だより NO.64②  
加古川市立平荘小学校

### 心温まるお祝いです

3月23日（木）の朝、学校の西門を通りかかりますと、地域の方の手作りの案山子（ピースをした案山子）に、お祝いのメッセージが書かれていました。



巣立っていく25名の卒業生に、心温まるお祝いをどうもありがとうございました。

1～5年生のみなさん、卒業式の準備を精一杯してくれて、どうもありがとうございました。



3月22日（水）の一斉下校より



今日（3月22日）は、6年生が既に帰っているため、1～5年生の下校になります。今日の朝、6年生は、自分たちがお世話になっている地域の方に、「今までお世話になりました。ありがとうございました。」と、自らお礼を言いに行った人がたくさんいたそうです。地域の方が、「大変にうれしいです。6年生が卒業してしまうのは、本当にさびしいです。もっともっと小学校にいてほしいです。」と話してくださいました。うれしいお話です。6年生は、自分で考えて善いと思う行いをしています。善いところをどんどん見習いましょう。

### 卒業記念品として 寄贈していただきました



卒業生の保護者の皆様、卒業記念品の寄贈をどうもありがとうございました。大切に使用させていただきます。



## 心温まる素敵な卒業証書授与式でした



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

みなさんは、主体的な児童会活動をして、学校を活性化してくれました。また、平荘狂言の伝統を受け継ぎ、次の6年生へと繋いでくれました。

これからの生活の中で、大切にしてほしいことは、「強い意志をもって、最後まであきらめないこと」「常に思いやりや感謝の気持ちをもって人を大切にすること」です。

人との出会いを大切に、夢に向かって頑張ってください。

## 修了式を行いました

3月24日(金)は、令和4年度の修了式です。子どもたちは、1年間の成長した姿で、修了式に臨みました。

この3学期、1年生は、新1年生の体験入学の準備や当日の関わりを頑張りました。もうすぐ2年生(先輩)になるという自覚を持って、心を込めた関わりができました。2年生は、生活科の学習を通して、自分が大切に育てられてきたことに気づき、感謝の気持ちがもてています。命を大切にすることを強く感じました。3年生は、2階(1~3年生)のリーダーとして自覚をもって行動ができました。自分のことだけでなく、周りの人のことを気かけ、友だちと一緒に頑張る(協力する)ことができるようになりました。4年生は、率先して気持ちの良いあいさつができています。もち米販売を頑張りました。もち米販売の注文をとったり、販売をしたりする中で、相手に対する礼儀も学べました。5年生は、在校生の代表として、下級生をリードしました。6年生からバトンを引き継ぎ、最後の平荘小学校の最高学年としての自覚が出てきました。卒業証書授与式では、在校生の代表として卒業証書授与式に参列し、真心を持って卒業生を送り出しました。立派な次期最高学年の姿でした。

**保護者の皆様、一年間、本校の教育活動にご理解ご協力をいただきまして、どうもありがとうございました。次年度は、いよいよ平荘小学校の閉校の年になります。最後の一年が充実した一年になりますよう、どうぞよろしく願いいたします。**